

中国に対する省エネ支援事業として受入研修を実施しました。

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受け、中国の省エネ推進のために専門家派遣と受入れによる支援活動を実施しています。その一環として2019年10月15-17日に、受入れ研修を下記のテーマによって実施しました。

- (1) 化学工業に関連する省エネの促進技術とシステム
- (2) 省エネ政策と省エネ法に関する情報の共有

国家節能中心と地方政府の省エネ政策担当者、化学工業その他の省エネに関連する団体及び企業から19名が中国から参加しました。

□参加者の写真（受入側を含む）と講義のようす



□産業分野の制御システムによる省エネ（見学）



「省エネ政策と省エネ法」については、日本・中国の直近の省エネ政策動向について相互に説明を行いました。

化学工業に関連する省エネについては、産業分野におけるヒートポンプの活用、廃熱の利用を含む省エネ推進策、樹脂の活用による省エネなどについて日本から説明を行い、省エネ方策として、高効率のボイラ、蒸気のマネジメントシステム、高効率のイオン交換膜を用いることの有用性に関して討議を行いました。これらを通じて、エネルギーの使用を効率化方法と日本の技術の活用についての理解促進を図っています。

また、横河電機（株）、DIC（株）千葉工場を訪問し、産業分野の制御システム、化学工場におけるエネルギー供給と省エネについて現地で説明と意見交換を実施しました。